

出演
岩崎加根子
塩山誠司
清水直子
安藤みどり
志村史人
野々山貴之
佐藤礼菜
増田あかね
松本征樹
釜木美緒

劇団俳優座

猫、獅子になる

neko,
shishini
naru

8050問題に迫りながら、
射抜く「現在」。

作／横山拓也(iaku)
演出／眞鍋卓嗣

第30回読売演劇大賞 3部門受賞!
優秀作品賞・優秀演出家賞・優秀スタッフ賞
第26回鶴屋南北戯曲賞ノミネート



北九州市民劇場 2025年 第469回例会

3月	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)	30日(日)
昼		13:30	13:30	13:30	12:30
夜	18:30		18:30		
北九州芸術劇場 中劇場					

北九州市民劇場とは

会員制の演劇鑑賞団体です。3人以上でサークルをつくってご入会ください。入会にあたっては一年(年間6例会)以上観つづけて下さい。

入会金 大人2,000円 大学生1,600円 小中高生1,300円
月会費 大人2,300円 大学生1,700円 小中高生1,000円

「猫、獅子になる」からの新入会=入会金+3月会費

お問合せ・お申込みは TEL 582-7200

猫、獅子になる

neko,
shishini
naru

作／横山拓也(iaku)
演出／眞鍋卓嗣

現代の孤立問題に迫り、
家族と社会の在り方を問い直す
ヒューマンドラマ。

劇団俳優座

美夜子は中学時代、演劇部の発表における宮沢賢治『猫の事務所』の舞台化で起きた諍いが原因で不登校となる。

50歳になってなお実家の自室に引きこもるが、
世話をしてきた母も高齢となり体調が芳しくない。

そこへ、美夜子の妹・朝美の家族が実家に引っ越してくる話が浮上する。
朝美の一人娘・梓は、劇団活動に勤しみ、演劇を介して美夜子と関係を築いてきた。
そんな中、梓もかつて伯母も関わった『猫の事務所』を上演することに……。

8050問題を抱えた家族の行く末は――

九演連のみなさまへ

「出汁をしっかりとらないとお味噌汁は美味しくないのよ」というセリフがあるんです。
そう、私たち良い出汁を作ろうと思って稽古に励んでいるんです。
良い出汁を作って、良い芝居を皆さんに!どうぞ、ご期待ください。

劇団代表 岩崎加根子



岩崎加根子



塩山誠司



清水直子



安藤みどり



志村史人



野々山貴之



佐藤礼菜



増田あかね



松本征樹



釜木美緒

美術:杉山至 照明:桜井真澄 音響:木内拓 衣装:山下和美 舞台監督:宮下卓 宣伝美術:flutter kick
制作:劇団俳優座演劇制作部(板倉章太郎) 協力:iaku KHJ全国ひきこもり家族会連合会

